

令和5年度

東北町教育委員会の
事務の点検及び
評価に関する報告書

〔令和4年度の実績〕

東北町教育委員会

教育委員会の事務の点検及び評価の実施について

東北町教育委員会は、「未来を切り拓く人を育む教育・文化のまち」の形成に向け、「多様性を尊重し、創造力豊かで新しい時代を主体的に切り拓く人づくり」を目指し、「夢や志の実現に向け、知・徳・体を育む学校教育」「学びを生かし、つながりをつくり出す社会教育」「次代へ伝える、かけがえのない文化財の保存・活用」「活力、健康、感動を生み出すスポーツ」を教育施策の方針として、青森県教育委員会、家庭や地域社会との連携を図りながら推進しています。

また、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の規定により、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することとされています。

東北町教育委員会では、今後の教育行政の効果的な推進と町民への説明責任を果たすことを目的に、町内の学識経験者や教育現場経験者等の意見を拝聴しながら、教育委員会の事務の点検及び評価を実施し、その結果を報告書としてまとめました。

町民の皆さまには、この報告書をご覧になり東北町の教育と取り組みについてご理解いただければ幸いです。

令和 5 年 8 月 23 日

東北町教育委員会

目 次

◇ 令和4年度東北町教育施策の方針	1
◇ 施策分野	2
◇ 施策別主要事業一覧表	3

学 校 教 育

事 項 (事 業 名)	頁
I 学校教育の方針と重点	4
施策別主要事業一覧表 (重点項目・事業名)	5
〔ア〕 学力向上アクションプラン推進事業	6
〔イ〕 学校評議員配置事業	6
〔ウ〕 通学時安全安心確保対策事業	7
〔エ〕 保・小・中連携教育推進会議への助成事業	7
〔オ〕 学校教育支援員配置事業	8
〔カ〕 特色ある学校づくり推進事業	8
〔キ〕 教材備品整備事業	8
〔ク〕 学校図書等整備事業	9
〔ケ〕 奨学資金貸付事業	9
〔コ〕 学校教育振興会への助成事業	10
〔サ〕 生徒指導連絡協議会への助成事業	10
〔シ〕 各種学力検査等	11
〔ス〕 国際理解教育振興事業	11
〔セ〕 外国語指導助手招致事業	12
〔ソ〕 教育委員会表彰事業	12
〔タ〕 要保護・準要保護児童生徒就学援助事業	13
〔チ〕 特別支援教育就学奨励事業	13
〔ツ〕 中学校体育大会等選手派遣費補助事業	14
〔テ〕 児童・生徒・教職員学校検診委託事業	14
〔ト〕 学校保健会への助成事業	15
〔ナ〕 スクールバス及び東北地区町民バス運行業務委託事業・スクールバス整備事業	15
〔ニ〕 校舎等修繕事業	16
〔ヌ〕 校舎等維持管理業務委託事業	16
〔ネ〕 一般備品購入事業	16
〔ノ〕 教育相談員配置事業	17
〔ハ〕 台湾台北市立中学校交流推進事業	17
〔ヒ〕 学校給食費給付金交付事業	18
〔フ〕 学校保健特別対策事業 (感染症対策等の学校教育活動継続支援事業)	18
〔ヘ〕 大学生等生活支援給付金事業	18
〔ホ〕 学校図書館支援員配置事業	19
〔マ〕 通級指導教室指導教員配置事業	19
〔ミ〕 学校ICT支援員派遣事業	19

社 会 教 育

事 項(事 業 名)	頁
Ⅱ 社会教育の方針と重点	20
施策別主要事業一覧表(重点項目・事業名)	21
〔ア〕 家庭教育学級	22
〔イ〕 東北町民大学	22
〔ウ〕 高齢者「いきいき教室」	23
〔エ〕 花いっぱい運動	23
〔オ〕 青少年育成町民会議活動支援・協力	24
〔カ〕 子ども会育成連絡協議会活動支援	24
〔キ〕 青年協議会活動支援	25
〔ク〕 連合PTA活動支援	25
〔ケ〕 連合婦人会活動支援	26
〔コ〕 集会施設等改修・整備事業	26
〔サ〕 集会施設等維持管理点検・修繕事業	27
〔シ〕 放課後児童クラブの開設	27
Ⅲ 芸術・文化の方針と重点	28
施策別主要事業一覧表(重点項目・事業名)	29
〔ア〕 生き生き産業文化まつり	30
〔イ〕 文化賞表彰	30
〔ウ〕 文化協会活動支援・協力	31
〔エ〕 東北町文化展	32
Ⅳ 資料館等の施設活動方針と重点	34
施策別主要事業一覧表(重点項目・事業名)	35
〔ア〕 常設展・特別展	36
〔イ〕 郷土芸能保存会活動支援	36
〔ウ〕 遺跡発掘調査事業	37
Ⅴ 公民館等の施設活動方針と重点	38
施策別主要事業一覧表(重点項目・事業名)	39
〔ア〕 各種趣味講座の開設	40
〔イ〕 移動(利用)公民館講座の開設	40
〔ウ〕 成人式	41
〔エ〕 実年式	41
〔オ〕 集会施設等の改修事業・補助金	42
〔カ〕 公民館等維持管理点検・修繕事業	42

事	項(事業名)	頁
Ⅵ 図書館の活動方針と重点		44
施策別主要事業一覧表(重点項目・事業名)		45
〔ア〕	図書館利用の促進活動	46
〔イ〕	情報ネットワークサービスの実施	46
〔ウ〕	子どもの読書活動推進	47

社 会 体 育

事	項(事業名)	頁
Ⅶ 社会体育の方針と重点		48
施策別主要事業一覧表(重点項目・事業名)		49
〔ア〕	スポーツ振興事業の実施	50
〔イ〕	各種大会派遣事業	57
〔ウ〕	研修会等への派遣事業	61
〔エ〕	体育施設有効利用と促進事業	62
〔オ〕	各種体育団体への助成事業	62

令和4年度 東北町教育施策の方針

東北町教育委員会は「未来を切り拓く人を育む教育・文化のまち」の形成に向け「多様性を尊重し、創造力豊かで新しい時代を主体的に切り拓く人づくり」を目指します。

このため

- ◇ 夢や志の実現に向け、知・徳・体を育む学校教育
- ◇ 学びを生かし、つながりをつくり出す社会教育
- ◇ 次代へ伝える、かけがえのない文化財の保存・活用
- ◇ 活力、健康、感動を生み出すスポーツ

を、青森県教育委員会、家庭や地域社会との連携を図りながら推進します。

令和4年1月26日決定

施 策 分 野

- I 学校教育の方針と重点
- II 社会教育の方針と重点
- III 芸術・文化の方針と重点
- IV 資料館等の施設活動方針と重点
- V 公民館等の施設活動方針と重点
- VI 図書館の活動方針と重点
- VII 社会体育の方針と重点

別記（第2及び第3関係）

施策別主要事業一覧表

施策分野	重点項目	評価担当課
I 学校教育の方針と重点	(1) 授業の充実 (2) 道徳教育の充実 (3) 特別活動の充実 (4) 体育・健康教育の充実 (5) 生徒指導の充実 (6) キャリア教育の推進 (7) 特別支援教育の充実 (8) 環境教育の推進 (9) 国際化に対応する教育の推進 (10) 情報化に対応する教育の推進 (11) 研修の充実 (12) 総合的な学習の時間の充実 (13) 危機管理体制の充実 (14) 保・小・中連携教育の推進 (15) 基本的生活習慣の形成	学務課
II 社会教育の方針と重点	(1) 学びを生かし、つながりをつくり出す社会教育の推進 (2) 学校・家庭・地域の連携による学習活動の推進 (3) 地域を支える人材の育成 (4) 社会教育推進のための基盤整備	社会教育 スポーツ課
III 芸術・文化の方針と重点	(1) 芸術・文化活動の推進	
IV 資料館等の施設活動方針と重点	(1) 歴史民俗資料館活動の充実	
V 公民館等の施設活動方針と重点	(1) 公民館運営体制の充実 (2) 生涯学習活動支援の充実 (3) グループ、サークル等の育成	
VI 図書館の活動方針と重点	(1) 図書館の運営とサービスの充実 (2) 子ども読書活動の推進 (3) 学習情報の提供と学校図書館への支援 (4) 読書団体組織への支援による活動の充実	
VII 社会体育の方針と重点	(1) 地域に根ざしたスポーツの振興 (2) スポーツ環境の整備充実 (3) 職員の能力向上とスポーツ推進委員の活用	

I 学校教育の方針と重点

【基本方針】

郷土に誇りを持ち、多様性を尊重し、創造力豊かで、新しい時代を主体的に切り拓く児童生徒を育成するため、教育は人づくりという視点に立って、学校運営に創意工夫をこらし、夢や志の実現に向け、知・徳・体を育む学校教育の推進と、安全で快適な教育環境の充実に努める。

学 務 課

施策別主要事業一覧表

〔施策分野〕 学校教育の方針と重点			
重点項目	事業名	所管課	
(1) 授業の充実 (2) 道徳教育の充実 (3) 特別活動の充実 (4) 体育・健康教育の充実 (5) 生徒指導の充実 (6) キャリア教育の推進 (7) 特別支援教育の充実 (8) 環境教育の推進 (9) 国際化に対応する教育の推進 (10) 情報化に対応する教育の推進 (11) 研修の充実 (12) 総合的な学習の時間の充実 (13) 危機管理体制の充実 (14) 保・小・中連携教育の推進 (15) 基本的生活習慣の形成	ア	学力向上アクションプラン推進事業	学務課
	イ	学校評議員配置事業	
	ウ	通学時安全安心確保対策事業	
	エ	保・小・中連携教育推進会議への助成事業	
	オ	学校教育支援員配置事業	
	カ	特色ある学校づくり推進事業	
	キ	教材備品整備事業	
	ク	学校図書等整備事業	
	ケ	奨学資金貸付事業	
	コ	学校教育振興会への助成事業	
	サ	生徒指導連絡協議会への助成事業	
	シ	各種学力検査等	
	ス	国際理解教育振興事業	
	セ	外国語指導助手招致事業	
	ソ	教育委員会表彰事業	
	タ	要保護・準要保護児童生徒就学援助事業	
	チ	特別支援教育就学奨励事業	
	ツ	中学校体育大会等選手派遣費補助事業	
	テ	児童・生徒・教職員学校検診委託事業	
	ト	学校保健会への助成事業	
	ナ	スクールバス及び東北地区町民バス運行業務委託及び車輛更新事業	
	ニ	校舎等修繕事業	
	ヌ	校舎等維持管理業務委託事業	
	ネ	一般備品購入事業	
	ノ	教育相談員配置事業	
	ハ	台湾台北市立中学校交流事業	
	ヒ	学校給食費給付金交付事業	
	フ	学校保健特別対策事業（学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業）	
	ヘ	大学生等生活支援給付金事業	
	ホ	学校図書館支援員配置事業	
マ	通級指導教室指導教員配置事業		
ミ	学校 ICT 支援員派遣事業		

〔ア〕 学力向上アクションプラン推進事業				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 学力低下の危機感と教育改革の動向を踏まえ、学校教育の将来への方向性と児童生徒の学力向上を目指し、本プランを策定した。 ◆ 平成19年度に計画策定。平成20年度から平成24年度までの5か年（第一次計画） ◆ 平成24年度に計画策定。平成25年度から平成29年度までの5か年（第二次計画） ◆ 平成29年度に計画策定。平成30年度から令和4年度までの5か年（第三次計画） ◆ 令和4年度に計画策定。令和5年度から令和9年度までの5か年（第四次計画） ◆ 事業費 95千円（一般財源95千円） 			
実績	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 教育委員会では、学力向上策の更なる推進のため、学力の的確な把握を継続して実施。調査結果の有効活用のため、各校から取組と実績報告の提出を求めた。また、人的支援、財政的支援などについても、その体制の整備を図った。 ◆ 各校とも、学力向上アクションプラン基本構想に基づき、取組事項を定め、その実現に向け鋭意努力した。 ◆ 各小中学校の取組に関する情報交換等を行い、指導方法の改善や校内研修の活性化を目的に、「学力向上アクションプラン実践報告会」を開催した。 ◆ 令和5年度から令和9年度までの第四次計画を策定した。 <ul style="list-style-type: none"> ・日時 令和4年7月11日 ・会場 甲地小学校（対象：町内小中学校教員） 			
評価	各校の実績報告書の結果から課題等を踏まえ、次年度以降のさらなる学力向上推進に取り組む。			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

〔イ〕 学校評議員配置事業				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 地域住民や保護者が学校運営へ参画する仕組みを制度的に位置づけるものとして、全小・中学校に学校評議員を配置する。 ◆ 事業費 192千円（一般財源192千円） 			
実績	◆ 上北小学校と東北小学校は4名、甲地小学校と中学校2校は3名、合計17名の学校評議員を配置している。			
評価	校長は幅広く学校運営についての意見を学校評議員に求め、その意見を取り入れた学校運営が行われることで、地域社会に開かれた学校づくりを推進し、保護者や地域住民との意思疎通や協力関係を築くことに寄与している。			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

〔ウ〕 通学時安全安心確保対策事業				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 児童生徒の通学時の安全を確保するため、安全パトロール隊による登下校時の通学路巡回を奨励するとともに、防犯ブザーを携帯させることにより、安全・安心な地域づくりを図る。 ◆ 事業費 98千円（一般財源98千円） 			
実績	◆ 小学校新1年生を対象に防犯ブザーを各校へ計112個配布しその活用を図った。			
評価	安全パトロール隊の通学路巡回や防犯ブザーの携帯により、登下校時の事故や地域犯罪の未然防止、抑止効果につながっている。			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

〔エ〕 保・小・中連携教育推進会議への助成事業				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 幼児教育から小学校教育、そして中学校教育への円滑な接続を図るため、講演会、研修会、情報交換会、専門部会などを開催して、保育園・小学校・中学校の連携教育の推進及び充実を図ることに対して助成。 ◆ 事業費 790千円（一般財源790千円） 			
実績	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 重点項目として、次の事業を実施 (1) アンケート調査結果に基づく取組 (2) 保・小・中、相互間の情報提供（連絡票、入学説明会、諸行事案内、保育園・学校だより） (3) 保・小・中教職員の合同研修、情報交換会等の開催 (4) 園児・児童・生徒・地域の交流活動 (5) 保育・授業の相互参観の開催 (6) 保護者の連携・交流事業（講演会、家庭教育学級等） 			
評価	各中学校区において重点項目事業は概ね実施され、保・小、小・中、保・中、相互の交流と情報交換により小中学校へのスムーズな移行が可能となっている。			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

〔才〕 学校教育支援員配置事業				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 児童生徒の学力向上を図るための助言及び支援と、特別な支援を必要とする児童生徒の教育体制の充実を図るため、各校に学校教育支援員を配置する。 ◆ 事業費 37,756千円（繰入金 22,000千円、一般財源15,756千円） 			
実績	◆ 小学校20名、中学校6名の合計26名（上北小9名、甲地小2名、東北小9名、上北中3名、東北中3名）の教育支援員を配置した。			
評価	教職員と連携協力し、児童生徒の学力向上に努めた。また、児童生徒の不安・悩みの解消を図り教育現場から高い評価を受けている。平成27年度から事業費については、防衛省より調整交付金の助成を受けて事業を実施している。			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

〔力〕 特色ある学校づくり推進事業				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 学校教育の充実を図るため、児童生徒や地域の実態等を十分踏まえ、個性や創意工夫を生かした特色ある教育活動を実施する。 ◆ 事業費 2,884千円（繰入金2,000千円、一般財源884千円） 			
実績	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 小学校3校 1,581千円 宿泊学習、学力向上対策、学習補助教材等 ◆ 中学校2校 1,303千円 学力向上対策、部活動推進、生徒会活動推進等 			
評価	子どもや地域の特性を踏まえ、各校の独自性、創造性が発揮された。 自ら学び、考える力の育成、個性を生かす教育が図られた。 学習補助教材費、宿泊学習等の保護者負担の軽減が図られた。			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

〔キ〕 教材備品整備事業				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 教材備品 小・中学校5校の教材備品（新規・更新）の購入 ◆ 事業費 1,483千円（一般財源1,483千円） 			
実績	◆ 教材備品 小学校 984千円 中学校 499千円			
評価	指導書等及び教育教材備品の購入をした。おおむね学校の要望どおり実施できた。今後も教育環境の整備を図る。			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

〔ク〕 学校図書等整備事業				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 義務教育現場における読書環境の充実を図る。 ◆ 事業費 693千円（一般財源693千円） 			
実績	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 図書 小学校3校計124冊（300千円）、中学校2校計186冊（393千円） 小・中学校合計310冊（693千円） 			
評価	<p>学校図書の整備により読書環境の充実が図られた。標準算定冊数からみた蔵書の達成率を小中学校共に100%以上を継続している。学力向上は「読書力」と相関関係があることから、今後ともその充実を図る。</p>			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

〔ケ〕 奨学資金貸付事業				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 大学への進学を希望し、経済的事由により進学及び在学が困難な者に対して必要な資金を貸付けし、学習意欲の向上と人材育成を図る。 入学一時金 300,000円以内・月額50,000円以内（R5より80,000円以内） 			
実績	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 令和5年度奨学資金貸付審査委員会 令和5年3月1日 審査委員：東北町教育委員 貸付者数 11名 猶予者数 0名 償還者数50名 ◆ 貸付金702千円、返還金11,520千円 寄付金 350,000円（2名） ◆ 運用額143,352千円 滞納者数11名 滞納額6,707千円 			
評価	<p>近年は申請者が減少傾向であったため、今年度、奨学資金貸付条例を改正し、令和5年度から月額の上限を5万円から8万円に引き上げ、また、貸付範囲も大学のみから貸付対象であったものを短期大学及び専門学校等にも拡大したことで、申請者の増加を見込んでいる。</p>			
事業の方向性	現状維持		改善継続	○
	廃止・中止		見直し縮小	

〔コ〕 学校教育振興会への助成事業				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 学校教育振興を図ることを目的とし、児童生徒の文化及び体育の振興に関する事業を実施。また、教職員の資質向上のため、県内外への研修参加に対して助成。 ◆ 事業費 1,586千円（一般財源1,586千円） 			
実績	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 令和3年度総会：令和4年4月21日 15名参加 （新型コロナウイルス感染症対策のため規模縮小） ◆ 学芸委員会 850千円 作品集「たらっぽ」発刊：令和5年1月 ◆ 体育委員会 93千円 体力向上サポート費 30千円×小学校3校 ◆ 研修委員会 373千円 ふるさと研修：新型コロナウイルス感染症対策のため中止 研修費助成：町内各校研修費として配分（令和4年度は東北中学校のみ実施） 教科等研修費：町内各校に配分 ◆ 事務局費 270千円 「東北町の教育」発刊：令和4年4月1日 			
評価	<p>目的達成のため各委員会において、各種事業が実施された。 今後も継続的に本助成事業が行われることにより、より良い学校教育振興が図られる。</p>			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

〔サ〕 生徒指導連絡協議会への助成事業				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 健全育成と非行の未然防止をめざし、小・中学校と関係機関、相互の情報提供及び連携を図る事業に対して助成。 ◆ 事業費 70千円（一般財源70千円） 			
実績	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 連絡協議会 年2回実施 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面開催 ◆ 生徒指導連絡協議会研修会（講演会令和4年10月20日実施） 			
評価	<p>連絡協議会は書面開催となったが、小・中学校と関係機関とが緊密な連絡を取り合うことで、児童生徒の健全育成と非行の未然防止に努めた。</p>			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

〔シ〕 各種学力検査等					
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 児童生徒の学力の実態を客観的に把握し、各教科の学習指導及び進路指導に活用するためそれぞれの検査を実施する。 1. 標準学力検査 2. 新学年別知能検査 ◆ 事業費 1,513千円（一般財源1,513千円） 				
	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 小学校 標準学力検査555千円、新学年別知能検査147千円 就学時知能検査14千円、学習適応性検査344千円 ◆ 中学校 標準学力検査200千円、新学年別知能検査96千円 学習適応性検査157千円 				
実績	<p>各種検査結果をもとに、各学校において検査結果を活用し、学習指導、進路指導、各種教材活用・購入の参考となっている。</p>				
事業の方向性	現状維持	○	改善継続		
	廃止・中止		見直し縮小		

〔ス〕 国際理解教育振興事業					
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 外国人学校等の訪問交流・県国際交流員派遣を実施し、外国生活・文化習慣を実際に体験する機会を与え、国際理解教育の充実や国際社会に対応できるコミュニケーション能力を身に付ける。 ◆ 事業費 120千円（一般財源120千円） 				
	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 異文化交流事業 町内小中学校30千円×4校 <p>※上北中学校は、予定していた対面による台湾交流事業が新型コロナウイルスの影響により、オンライン形式による交流となったため、交付申請希望しない。</p>				
実績	<p>小・中学校で異文化交流事業を実施。国際交流員や他国の生徒との交流を通し、生の異文化に触れられる貴重な機会となっている。</p>				
事業の方向性	現状維持	○	改善継続		
	廃止・中止		見直し縮小		

〔セ〕 外国語指導助手招致事業				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 全小学校を対象に、外国語指導や教材作成の補助、及び特別活動への協力などのため派遣する。また、地域における国際交流活動への協力。 ◆ 事業費 7,937千円（一般財源 7,937千円） 			
実績	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 外国語指導助手2名 ◆ 小学校3校へ派遣 			
評価	町内全小学校の授業及び外国語活動の時間に派遣しており、授業等を通して、外国語に触れる機会の拡大や充実、コミュニケーションへの関心・意欲の向上が図られた。			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

〔ソ〕 教育委員会表彰事業				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 東北町に住所を有する児童生徒及び東北町内の小学校及び中学校に在籍する教職員並びに教育に関係する町民で、文化・スポーツ活動の振興に寄与したもの、優秀な成績を収めたもの及び善行の著しいものを表彰する。 ◆ 事業費 188千円（一般財源188千円） 			
実績	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 教育委員会表彰授与式：新型コロナウイルスの感染拡大防止のため「授与式」は中止 ◆ 教育委員会表彰審査会：令和5年1月25日 審査：東北町教育委員会 【奨励賞】 小学校 61名、中学校 86名 【特別賞】 1名 			
評価	事業概要に沿って審査し、表彰を行った。			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

〔夕〕 要保護・準要保護児童生徒就学援助事業				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 経済的理由によって就学困難と認められる学齢児童生徒の保護者に対して、学用品費等の一部を援助する。 ◆ 事業費 7,241千円（国・県費13千円 一般財源7,228千円） 			
実績	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 要保護認定者数 3名 修学旅行費 28千円 ◆ 準要保護認定者数 116名 学用品費等2,688千円、新入学用品費1,302千円、修学旅行費3,082千円、給食費141千円 			
評価	<p>就学援助が必要な児童生徒に対して、随時審査・認定し、適正な扶助費交付に努めた。平成30年度から、学校給食費給付金交付事業の開始により実質的に保護者の給食費負担は無くなった。ただし、他市町村から就学（区域外就学）している児童生徒については有償であるが、準要保護児童生徒として認定した場合は本事業で支援している。</p>			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

〔子〕 特別支援教育就学奨励事業				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 特別支援学級に在籍する児童生徒に対し、学用品費等の一部を支給する。 ◆ 事業費 471千円（国・県費187千円、一般財源284千円） 			
実績	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 認定者数31名、学用品費等203千円、新入学用品費33千円、修学旅行費235千円 			
評価	<p>就学指導委員会において入級した児童生徒に対し、適正に審査し奨励費を交付した。平成30年度から町内住所者の給食費は学校給食費給付金へ移行している。</p>			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

〔ツ〕 中学校体育大会等選手派遣費補助事業				
事業概要	◆ 中体連大会及びそれに準じる大会への選手派遣費の補助 ◆ 事業費 3,617千円（一般財源3,617千円）			
実績	◆ 上北中 112名（柔道、卓球、バスケ等） ◆ 東北中 136名（駅伝、テニス、スキー等）			
評価	スポーツマンシップの涵養、スポーツ技術の向上、スポーツによる善導及び生徒相互の親睦と社会性の伸張が図られた。			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

〔テ〕 児童・生徒・教職員学校検診委託事業				
事業概要	◆児童・生徒・教職員の健康診断のための諸検査を実施 児童生徒 耳鼻科・眼科・尿・貧血（小5・6年、中学生全員） 心電図（小1・4年、中1年）・骨密度（中2年） 学校教職員 結核検診・複合型検診（尿・心電図・血液検査等） 胃がん検診（35歳及び40歳以上） ◆事業費 3,006千円（一般財源3,006千円） 内訳 小学校 1,976千円 中学校 1,030千円			
実績	◆ 受診率 児童生徒 96.2% 学校教職員 85% （1日ドック受診者は、受診者数に含まない）			
評価	医療機関、学校側の協力により、検診の円滑な実施及び高受診率が達成された。 教職員は、夏季休業中に複合型検診を実施（場所：コミセン、2日設定）欠席者は、後日青森県総合健診センターで受診した。			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

〔ト〕 学校保健会への助成事業				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 町の学校保健の充実発展を図り、あわせて地域社会の保健安全思想の普及発展に寄与することを目的とし、学校及び家庭における健康増進などに関する事業を展開するとともに、会報を発行するなどして学校保健及び学校安全などの向上を図るための事業に対して助成。 ◆ 事業費 95千円（一般財源95千円） 			
実績	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 新入学児童への歯ブラシ贈呈（4月）、会報発行（2月）、保健主事部会（年4回）、養護教諭部会（年6回）、学校保健研究大会（12月）等 役員会（4月）および総会（5月）は新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面開催。 			
評価	本会の目的及び事業の推進が図られた。			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

〔ナ〕 スクールバス及び東北地区町民バス運行業務委託事業・スクールバス整備事業				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 児童生徒の通学の確保を図る。 上北地区2台 東北地区5台 ◆ 住民の交通の確保を図り福祉の増進と町の活性化に資するため、1日2コース運行する。 ◆ 事業費 スクールバス及び東北地区町民バス運行業務委託事業 ※町直営バスで補えない東北地区一部区間は外部委託バスを運行 90,132千円（県支出金80,000千円、一般財源10,132千円） スクールバス整備事業 23,300千円（過疎対策事業債22,300千円、一般財源1,000千円） 			
実績	<ul style="list-style-type: none"> ◆ スクールバス利用者 上北地区131名 東北地区名80名 ※本委託事業の利用者数を記載。町直営運行バス利用者数を除く。 ◆ マイクロバス2台整備。 			
評価	スクールバス、町民バス共にスムーズに利用者を送迎できた。			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

〔二〕 校舎等修繕事業				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 安全・安心な教育環境整備の実施、建築基準法等の法令改正に伴う施設整備の実施。 ◆ 事業費 5,250千円（一般財源5,250千円） 内訳 小学校 2,780千円 中学校 2,470千円 			
実績	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 保守点検業者からの指摘等による、安全・安心な教育環境の整備のための修繕等を実施した。（各昇降機関係消耗品交換、上北中国旗掲揚台ポール交換、東北中冷房設備消耗品交換、甲地小ロスナイフィルター交換等） <p>また、昨年度の雪の落雪等により破損した屋根、手摺り等の修繕についても実施した。</p>			
評価	<p>学校教育に支障ないように配慮して実施した。また、緊急性を要するものについても効率よく実施された。教育環境維持のため、毎年実施する。</p>			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

〔又〕 校舎等維持管理業務委託事業				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 消防法・建築基準法等各法令による点検管理業務、安全・安心な教育環境の充実を図るため法令外の点検管理業務等の実施。 ◆ 事業費 42,425千円（一般財源42,425千円） 内訳 小学校 26,011千円 中学校 16,414千円 			
実績	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 各法令・法令外に係る点検管理業務は学校側と協議の上、計画的かつ効率よく実施した。 			
評価	<p>学校側と協議の上、計画的に実施できた。これにより、安全・安心な教育環境の維持管理が図られた。</p> <p>法令・法令外点検維持業務については、毎年実施する。</p>			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

〔ネ〕 一般備品購入事業				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 小・中学校5校の一般管理用備品（更新）の購入 ◆ 事業費 407千円（一般財源407千円） 			
実績	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 一般備品 小学校 148千円、中学校 259千円 			
評価	<p>各小・中学校の一般備品購入事業は概ね学校の要望どおり実施できた。</p> <p>今後も教育環境の整備を図る。</p>			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

〔ノ〕 教育相談員配置事業					
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 不登校やいじめの問題をもつ児童生徒及び保護者等の相談に応じるなど、学校教育の充実と振興を図るため、小・中学校に教育相談員を配置する。 ◆ 事業費 5,526千円（一般財源5,526千円） 				
実績	◆ 小学校2名、中学校に2名の教育相談員を配置した。				
評価	<p>平成27年度から設置開始し、不登校やいじめ、特別支援教育等の問題をもつ児童生徒の相談に応じるなど、教職員と連携協力しながら学校教育の充実と振興に努めた。</p> <p>児童生徒の不安・悩みの解消を図り教育現場から高い評価を受けている。</p>				
事業の方向性	現状維持	○	改善継続		
	廃止・中止		見直し縮小		

〔ハ〕 台湾台北市立中学校交流事業					
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 台湾台北市立天母国民中学と町立上北中学校及び町立東北中学校との姉妹校締結を受け、定期的な相互訪問を実施し、歴史や文化等異文化交流による相互理解や国際理解を深め、生徒たちのグローバルな人間形成を目指す。 ◆ 事業費 0千円（一般財源 0千円） 				
実績	◆ 令和4年度は、台湾台北市天母国民中学が東北町に来町する予定であったが、新型コロナウイルス感染の影響により中止となり、代わりにオンライン形式による交流を実施した。				
評価	<p>令和5年度は、令和4年度の事業内容を引き継ぐ予定である。</p> <p>今後も、当町中学生と台湾台北市天母国民中学生が国際交流できるよう、事業を続けていきたい。</p>				
事業の方向性	現状維持	○	改善継続		
	廃止・中止		見直し縮小		

〔ヒ〕 学校給食費給付金交付事業				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 保護者の経済的負担の軽減、教育の充実、子育て支援を目的として、児童生徒の保護者に学校給食費給付金を交付する。 ◆ 事業費 56,535千円（繰入金53,000千円、一般財源3,535千円） 			
実績	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 学校長や保護者からの請求をもとに、町内小中学校分は毎月、町外小中学校分は4カ月に1回、特別支援学校分は年度末に本給付金を支給した。 ・交付決定者数 小学校729人、中学校360人 			
評価	<p>本事業により、保護者の経済的負担の軽減が図られた。</p> <p>平成31年度から、防衛省からの調整交付金を財源とする学校給食費給付金交付事業基金を造成し事業を実施している。</p>			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

〔フ〕 学校保健特別対策事業（学校等における感染症対策等支援事業）				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 各学校が児童生徒の安心安全な学習環境を確保しつつ教育活動を着実に継続するため、感染症対策等や児童生徒の学びの保障のために必要な備品や消耗品の整備を実施。 ◆ 事業費 5,188千円（国庫補助金2,475千円、一般財源2,713千円） 			
実績	電子黒板、衛生用品、CO2モニター等を購入した。			
評価	新型コロナウイルス感染拡大防止及び学習保障のため必要な備品等を購入することにより、児童生徒が安心して効率よく学習できる環境を整備することができた。			
事業の方向性	現状維持		改善継続	
	廃止・中止	○	見直し縮小	

〔ハ〕 大学生等生活支援給付金事業				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 新型コロナウイルス感染症の影響により、移動の自粛やアルバイト収入の減など、就学及び生活に影響を受けている全ての町出身大学生等へ1人につき10万円を給付する。 ◆ 事業費 31,400千円（臨時交付金31,400千円 一般財源0円） 			
実績	申請件数 314件 給付件数 314件			
評価	給付後、給付者にアンケート調査を実施した結果6割程度から回答を得ることができた。受給者からはコロナ禍が影響し金銭的にも大変厳しい学生生活であることが窺え、本事業により大学生等の経済的負担を軽減することに役立ち効果的であった。			
事業の方向性	現状維持		改善継続	事業完了、R5年度は未定。
	廃止・中止	○	見直し縮小	

〔ホ〕 学校図書館支援員配置事業				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 学校図書館の整備・充実と児童生徒が本と出会う機会を支援し、子ども読書活動の推進を図るため、学校図書館支援員を全小中学校へ巡回させる。 ◆ 事業費 3,025千円（一般財源3,025千円） 			
実績	◆ 2名の学校図書館支援員を配置した。			
評価	令和3年度から支援員を配置したことで、図書システムの導入や図書整備が円滑に進み、学校図書館の利用が活性化した。今後も図書担当教諭との連携を図りながら、学校図書館を充実させ、児童生徒の読書活動を推進する。			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

〔マ〕 通級指導教室指導教員配置事業				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 通級による指導を必要とする生徒の障がいの程度に応じた個別指導を行うことで、学校生活及び授業時における困難の改善・克服を図る。 ◆ 事業費 5,944千円（一般財源5,944千円） 			
実績	◆ 東北中学校に1名の通級指導教室指導教員を配置した。			
評価	令和3年度から本教員を配置したことで、個々の生徒に寄り添い、困り感の解消を目指して専門的な知識を生かした丁寧な指導を行うことができている。			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

〔ミ〕 学校ICT支援員派遣事業				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 文部科学省が提唱するGIGAスクール構想により、1人1台端末（タブレットPC）整備を実施したが、使用する児童生徒や教員が授業等での利活用を進める上で、ICT機器の操作や活用方法に不慣れの教員が見受けられることから、専門的な知識を有するICT支援員を各学校に週1回派遣し、支援に当たることを目的とする。 ◆ 事業費 6,314千円（過疎対策事業債6,300千円、一般財源14千円） 			
実績	◆ 小学校3校、中学校2校に週1回ICT支援員を巡回派遣し、児童生徒への端末操作や教員への端末を使用した授業準備支援等を実施した。			
評価	今年度から各学校にICT支援員を派遣したことにより、分からないことをすぐ聞ける体制ができ、以前よりも児童生徒や教員が授業等へ積極的にICT機器を利活用するようになった。今後も引き続き、学校へのICT支援を行っていく。			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

Ⅱ 社会教育の方針と重点

【基本方針】

生涯学習の視点から、教育・福祉・保健等各関係機関・各種団体との連携を図りながら、町民が新たな知識や技術を学び、生涯にわたって自己の向上を目指し、生きがいのある充実した生活を送るとともに、豊かで住みよい地域社会を形成することができるよう、学びを生かし、つながりをつくり出す総合的な社会教育の推進に努める。

社会教育スポーツ課

施策別主要事業一覧表

〔施策分野〕 社会教育の方針と重点		
重点項目	事業名	所管課
(1) 学びを生かし、つながりをつくり出す社会教育の推進 (2) 学校・家庭・地域の連携による学習活動の推進 (3) 地域を支える人材の育成 (4) 社会教育推進のための基盤整備	ア 家庭教育学級	社会教育スポーツ課
	イ 東北町民大学	
	ウ 高齢者「いきいき教室」	
	エ 花いっぱい運動	
	オ 青少年育成町民会議活動支援・協力	
	カ 子ども会育成連絡協議会活動支援	
	キ 青年協議会活動支援	
	ク 連合PTA活動支援	
	ケ 連合婦人会活動支援	
	コ 集会施設等改修・整備事業	
	サ 集会施設等維持管理点検・修繕事業	
	シ 放課後児童クラブの開設	

〔ア〕 家庭教育学級				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 家庭教育において、心身ともに健康な子どもの育成を図るため、保護者等が家庭で果たす機能と役割の重要性を理解する学習の場として学校、保育園（所）単位で開設。 ◆ 開設場所：町内の小・中学校、保育園（所）等 12保育園・3小学校・2中学校で開設する。 ◆ 開設期間：令和4年4月～令和5年3月 ◆ 学習時間：1回2時間程度、年2回を目安に継続的・計画的に学習 ◎事業費：131千円（一般財源 131千円）			
実績	☆ 4保育園・1中学校、図書館で計17回開催。 ☆ 開催内容：陶芸教室・染物体験・思春期教室・海外ボランティア体験記・トランクリブラリー等を実施。			
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・学校・家庭・地域の連携を図り、自主的な保護者等の教育力の向上を期待し、継続して実施する。また、希望時には報道機関へ取材希望を取り次いでおり、実施内容の活性化を図っている。 ・図書館と連携し、各保育園等に音楽家・絵本専門士等、講師を派遣して開催している。 			
事業の方向性	現状維持		改善継続	○
	廃止・中止		見直し縮小	

〔イ〕 東北町民大学				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆各界の著名な講師による講演会や映画等の開催により、町民に豊富な情報を提供することにより、町民の学習意欲の高揚を図り、生涯学習の町づくりを推進する。 また、東北町民大学運営委員会を設置し講師選定等を行う。 ◎事業費：1,257千円（助成金1,000千円・一般財源257千円）			
実績	☆ 10月7日 橋本聖子氏を講師に招き、講演会を実施。11月13日 映画「ペコロスの母に会いに行く」を上映した。 ☆ 東北町テレビを活用して月1回程度、新番組を制作し放送した。 放送内容：東北町の化石、放浪の画家「蓑虫山人」他			
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度はコロナ対策を行った上で、一堂に会して講演会、映画上映を行った。さらにまたそれと併用して、東北町テレビを活用し集客しない形での事業展開を行った。 			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

〔ウ〕 高齢者「いきいき教室」				
事業概要	<p>◆年間を通して幅広い分野の学習を行い、同年代の生きがいづくり、健康づくり、仲間づくりの促進を目的としている。また、小学校の空き教室等を利用・開設することで、児童と高齢者の世代間交流を深め、児童の情操教育及び学校生活の安全・安心に役立てている。</p> <p>◎事業費：40千円（一般財源 40千円）</p>			
実績	<p>☆ 上北地区：登録数15名、東北地区：登録数18名。</p> <p>☆ 10月13日に青森県総合社会教育センターにて野菜ソムリエの一戸昭彦氏による健康スムージー講座、11月21日ジャグリングパフォーマーのアット氏による舞台鑑賞教室を開催している。</p> <p>☆ 東北町テレビを活用して、月1回程度で新番組を制作し放送している。</p> <p>☆ 開催内容：墓石が語る江戸時代、青函連絡船の歴史他</p>			
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・青森市への研修旅行、対面方式での教室の開催と合わせて、東北町テレビでの番組放送を行った。新規参加者もあり、対面方式の方が学習者の満足度は高いように感じる。 ・小学生との交流・文化伝承が現在の状況ではできないため、参加者の自己有用感を高められないことから、退会していく高齢者もある。 			
事業の方向性	現状維持		改善継続	○
	廃止・中止		見直し縮小	

〔エ〕 花いっぱい運動												
事業概要	<p>◆町民憲章の中で、「花とみどりを育て、美しい町」を宣言しており、その実践の一環として、町内の各地域・学校・事業所等に花の苗を供給し、地域の人々が自ら花を育てることで心に安らぎをもたらし、住みよい美しい町づくりに努めることを目的とする。</p> <p>◎事業費：1,482千円（一般財源1,482千円）</p>											
実績	<p>☆事業費実績 事業費1,482千円（内訳：マリーゴールド黄22,000本、橙25,000本、サルビア15,000本 合計52,000本）</p> <p>☆花苗配布日、場所、配布団体数</p> <table border="0"> <tr> <td>上北地区</td> <td>6月7日</td> <td>町民文化センター</td> <td>20団体</td> </tr> <tr> <td>東北地区</td> <td>6月8日</td> <td>中央公民館</td> <td>29団体</td> </tr> </table>				上北地区	6月7日	町民文化センター	20団体	東北地区	6月8日	中央公民館	29団体
上北地区	6月7日	町民文化センター	20団体									
東北地区	6月8日	中央公民館	29団体									
評価	<p>花苗の配布を希望しない町内会が多く、希望団体の減少に合わせて配布本数の見直しを行った。</p>											
事業の方向性	現状維持		改善継続	○								
	廃止・中止		見直し縮小									

〔オ〕 青少年育成町民会議活動支援・協力					
事業概要	<p>◆青少年育成町民会議の活動を支援し、年間を通して事業が円滑に運ぶよう、求めに応じて指導及び助言を行っている。</p> <p>◆「地域の子どもは、地域で守り育てる」という視点で、行政や関係団体との協力を図りながら町民との連携のもと、青少年育成町民運動を展開し、次代を担う青少年の育成を目指す。年間を通して主に、下記の運動を実施。</p> <p>●事業所及び学校訪問</p> <p>●有害図書からの青少年を守るため「三ない運動」（置かない・貸さない・買わせない）</p> <p>●夏・冬休みにおける「帰るコール」（夏は夕方6時、冬は夕方5時に防災無線で広報）</p> <p>◎補助金額：110千円（一般財源 110千円）</p>				
実績	<p>☆青少年育成町民会議が、自主的な運営を行っている</p> <p>・夏・冬休みの「帰るコール」</p>				
評価	<p>・社会環境浄化一斉調査や薬物乱用・非行防止呼びかけ運動・町内小中学校におけるあいさつ運動等行った。</p>				
事業の方向性	現状維持		改善継続	○	実績に応じ、補助金を精査する。
	廃止・中止		見直し縮小		

〔カ〕 子ども会育成連絡協議会活動支援					
事業概要	<p>◆子ども会育成連絡協議会の活動を支援する。</p> <p>また、年間を通して事業がスムーズに運ぶよう求めに応じて指導及び助言を行っている。</p> <p>●初級リーダー研修会 ●親子卓球大会 ●ドッジボール大会 等</p> <p>◎補助金額：200千円（一般財源 200千円）</p>				
実績	<p>☆子ども会育成連絡協議会が自主的な運営を行っている。</p> <p>☆各単位会による活動の推進</p> <p>☆定例理事会（年4回）</p>				
評価	<p>・小学生の社会教育活動の一端を担っている。</p> <p>・新型コロナウイルス感染防止の観点から、初級リーダー研修会、ドッジボール大会等が中止となり、事業実施ができなかったため補助金交付は減額変更する予定。</p>				
事業の方向性	現状維持	○	改善継続		実績に応じ、補助金を精査する。
	廃止・中止		見直し縮小		

〔キ〕 青年協議会活動支援					
事業概要	<p>◆青年協議会の活動を支援する。 また、団体の求めに応じて適宜指導及び助言を行っている。</p> <p>●花いっぱい運動参加 ●体力測定会開催</p> <p>◎補助金額：0千円（一般財源 0千円）</p>				
実績	<p>☆青年協議会による自主的な運営がなされている。</p> <p>・花いっぱい運動参加(赤川河川敷にある花壇への花植え)</p>				
評価	<p>・コロナ禍の状況で実施できない事業もあったが、新型コロナウイルス感染防止策を行いながら活動を展開している。青年教育活性化のため、継続して支援を行っていく。</p>				
事業の方向性	現状維持		改善継続	○	実績に応じ、補助金を精査する。
	廃止・中止		見直し縮小		

〔ク〕 連合PTA活動支援					
事業概要	<p>◆連合PTAの活動を支援する。 また、年間を通して事業がスムーズに運ぶよう求めに応じて指導及び助言を行っている。</p> <p>●県、町研究大会 ●各委員会研修会</p> <p>◎補助金額：150千円（一般財源150千円）</p>				
実績	<p>☆定例役員会（年4回）</p> <p>・総会（書面開催） ・研修会（12月開催）</p>				
評価	<p>・研修会を昨年度は開催しなかったが、新型コロナウイルス感染症対策を行い3年ぶりに研修会を行った。今後も例年どおりの活動が行えるように、関係団体と連携を図っていききたい。</p>				
事業の方向性	現状維持	○	改善継続		
	廃止・中止		見直し縮小		

〔ケ〕 連合婦人会活動支援				
事業概要	<p>◆連合婦人会の活動を支援する。 また、年間を通して事業がスムーズに運ぶよう求めに応じて指導及び助言を行っている。</p> <p>●会員研修会 ●室内運動会 ●地区活動</p> <p>●上十三地域婦人団体女性育成研修大会参加 等</p> <p>◎補助金額：275千円（一般財源 275千円）</p>			
実績	<p>☆連合婦人会が、自主的な運営を行っている。</p> <p>・上十三地域婦人団体女性育成研修大会参加 ・ごみステーション清掃活動</p> <p>・リーダー研修会 ・室内運動会</p>			
評価	<p>・会員が高齢化してきているため、活動のアピール等による新規会員の加入促進が今後必要とされる。</p> <p>・各研修会等が規模縮小されるなど会員の交流を深める場が制限され、活動意欲の減少が懸念される。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に対策をしっかりと講じた上で、リーダー研修会等を実施している。</p>			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

〔コ〕 集会施設等改修・整備事業				
事業概要	<p>地域ミニ計画整備事業</p> <p>地域住民の要望により修繕・改修等実施</p>			
実績	<p>新館地区集会所屋根・外壁塗装 9,229千円（ミニ計画）</p> <p>その他各施設の軽微な修繕 699千円</p>			
評価	<p>計画的な施設整備・改修等により、施設の長寿命化を図る。また、整備・改修等により安心・安全な施設利用が図られている。</p>			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

〔サ〕 集会施設等維持管理点検・修繕事業				
事業概要	<p>◆ 消防法、建築基準法等の法令による点検業務委託及び修繕を実施しることにより施設を良好な状態で運営する。</p> <p>◆ 事業費 21,713千円（一般財源）</p>			
実績	<p>☆ 点検業務 消防設備保守点検業務（22施設） 防火対象物定期点検業務（19施設） 自家用電気工作物保安管理業務（2施設） 浄化槽維持管理業務（15施設） 貯油槽清掃・埋設配管漏洩検査業務（1施設） 冷暖房設備保守点検業務（3施設） 自動ドア保守点検業務（2施設） 煤煙量等測定業務（1施設）</p> <p>☆ 修繕業務 消防用設備等修繕（町民文化センター屋内消火栓用自家発電機及びポンプ修繕）</p>			
評価	・定期的な点検業務・設備修繕の実施により安全・安心な施設利用が図られている。			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

〔シ〕 放課後児童クラブの開設				
事業概要	<p>◆ 放課後や土曜日、長期休業中に町内3箇所において公共施設を利用し、日中家庭にいない小学校に就学している児童を対象に、遊びを主とする健全育成活動を行う。</p> <p>◎ 事業費：56,603千円 （補助金27,636千円、その他1,269千円、一般財源27,689円）</p>			
実績	<p>☆ 町内小学校3校区において、9教室（上北小4、東北小3、甲地小2）を町内公共施設に開設して実施した。</p> <p>☆ 全学年を対象児童とし、723人中420人（参加率70%）参加により実施した。</p> <p>☆ 主事8人、支援員7人、補助員23人の計38人を配置して実施した。</p>			
評価	・新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、安全・安心な子どもの居場所づくりに貢献することができた。			
事業の方向性	現状維持		改善継続	令和5年度からは所管が福祉課へ移行となる。
	廃止・中止	○	見直し縮小	

Ⅲ 芸術・文化の方針と重点

【基本方針】

豊かな情操を育て、文化のかおる、うるおいのある地域づくりのため、芸術・文化に接する機会を提供するとともに、活動の推進に努める。

社会教育スポーツ課

施策別主要事業一覧表

〔施策分野〕 芸術・文化の方針と重点		
重点項目	事業名	所管課
(1) 芸術・文化活動の推進	ア 生き生き産業文化まつり	社会教育スポーツ課
	イ 文化賞表彰	
	ウ 文化協会活動支援・協力	
	エ 東北町文化展	

〔ア〕 生き生き産業文化まつり					
事業概要	<p>◆ 目的 町民が日頃の趣味・技術を生かした作品を展示し、観賞の機会を持つことによって、町民の文化意識を高めるとともに東北町の文化振興・発展を図ることを目的とする。</p> <p>◆ 事業内容 ・広報とうほく、町内回覧で一般作品の募集をするとともに文化協会や学校、職域、公民館クラブ等、各関係者間で協力し合い発表の場を展開している。</p> <p>◎事業費（文化まつり部門）：790千円（一般財源790千円）</p>				
実績	<p>☆令和4年11月5日（土）・11月6日（日）開催。 東北町民文化センター及び町民体育館にて文化協会・一般作品等展示。 11/5 町民体育館にて文化協会舞台部門発表会開催。</p>				
評価	<p>・文化協会の日頃の活動成果および一般作品等の展示発表により、文化振興・発展を図っていく。</p>				
事業の方向性	現状維持		改善継続	○	実績に応じ、補助金を精査する。
	廃止・中止		見直し縮小		

〔イ〕 文化賞表彰					
事業概要	<p>◆ 町の文化の普及・振興に尽力のあった個人・団体及び特に顕著な成績を挙げた方々に対し、文化賞を授与する。</p> <p>◆ 表彰・賞状と記念品を授与。</p> <p>☆ 推薦期限 令和4年12月20日</p> <p>◎事業費：86千円（一般財源86千円）</p>				
実績	<p>☆令和3年度 【文化功労賞】1名 【文化奨励賞】5名</p> <p>☆授与式 日時 令和5年2月19日（日） 場所 東北町コミュニティセンター未来館</p> <p>☆今年度は東北町表彰、体育・スポーツ賞と合同で授与式を実施</p>				
評価	<p>・町の文化の普及・振興に尽力のあった個人や団体及び特に顕著な成績を挙げた方々を表彰するものであり、町民を称える事業として重要である。</p>				
事業の方向性	現状維持	○	改善継続		
	廃止・中止		見直し縮小		

〔ウ〕文化協会活動支援・協力					
事業概要	<p>◆ 「東北町における芸術文化相互の交流と振興を図ることを目的とする」文化協会の活動を支援。また年間を通して活動、事業がスムーズに運ぶよう指導及び助言を行っている。加入団体数36団体。</p> <p>◆ ミニ展示、生き生き産業文化まつり参加、会員研修会開催、芸能発表会主催開催等。</p> <p>◎補助金額：500千円（一般財源 500千円）</p>				
実績	<p>☆生き生き産業文化まつりの文化協会展及び文化協会舞台部門発表会へ参加</p> <p>☆会員研修会 日時：令和4年9月4日（日） 場所：鷹山宇一記念美術館、三沢市公会堂（県民文化祭オープニング）</p> <p>☆東北町文化協会芸能発表会 日時：令和5年3月5日（日） 場所：東北町民文化センター</p> <p>☆事業概要に掲載している事業は、自主的な運営がなされている。</p>				
評価	<p>・生き生き産業文化まつりなど町の行事と関わる部分が多く、文化面での町への貢献度は大きい。会員の高齢化が進んでいるが、町として文化協会活動を支援していくことは重要不可欠である。</p> <p>・感染症対策を行いながら活動を展開しており、今年度は生き生き産業文化まつりへの参加や芸能発表会の開催など徐々にコロナ禍以前のような活動が戻りつつある。</p>				
事業の方向性	現状維持		改善継続	○	実績に応じ、補助金を精査する。
	廃止・中止		見直し縮小		

〔工〕 東北町文化展					
事業概要	<p>◆ 目的 文化団体の発表機会と町民の芸術鑑賞機会の充実を図ることによって、東北町の文化振興・発展を図ることを目的とする。</p> <p>◆ 事業内容 文化協会や公民館講座より作品を募集するとともに、文化協会等と協力し、作品の発表・鑑賞の場を展開している。</p> <p>今年度は、生き生き産業文化まつりが例年通り開催されることもあり、そのなかの文化協会展等、文化部門展示として実施。</p> <p>◎事業費：0千円（一般財源0千円）</p>				
実績	<p>☆期 間 令和4年11月5日（土）～11月6日（日）</p> <p>☆会 場 町民文化センター、北総合運動公園（トレセン）</p> <p>☆出品内容 文化協会展、公民館講座展</p> <p>☆出品団体 文化協会 11団体、公民館講座等 8団体</p>				
評価	<p>・コロナ禍の影響はありながら、それ本来の生き生き産業文化まつりの文化部門展示として開催できたのは文化振興、発展の観点から喜ばしいことだった。</p> <p>・文化協会等の協力を得ながら、今後も文化振興・発展を図っていく。</p>				
事業の方向性	現状維持		改善継続	○	今後も、文化団体の発表機会と、町民の芸術鑑賞機会の充実のために文化展開催を検討する。
	廃止・中止		見直し縮小		

IV 資料館等の施設活動方針と重点

【基本方針】

町民が、自ら郷土の歴史・伝統・文化に触れる学習活動の拠点として、かけがえの無い財産である文化財の活用を通じ、世代を超えて受け継がれ、次代の文化創造・発展の基礎となるべき文化財の保存に努めていく。一人一人が、多様性を尊重し、豊かな心を育みながら郷土愛を持って地域につながる場として、文化財の保護・保存・活用を推進する。

社会教育スポーツ課

施策別主要事業一覧表

〔施策分野〕 資料館等の施設活動方針と重点		
重点項目	事業名	所管課
(1) 歴史民俗資料館活動の充実	ア 常設展・特別展	社会教育スポーツ課
	イ 郷土芸能保存会活動支援	
	ウ 遺跡発掘調査事業	

〔ア〕 常設展・特別展				
事業概要	<p>◆目的 常設展・特別展により、町の貴重な資料などを紹介することで歴史・文化財への関心を喚起する。</p> <p>◆①「歴史民俗資料館」・「日本中央の碑保存館」常設展示</p> <p>◆② 特別企画展</p> <p>◆③ 特別展「旧小正月の伝統行事と風習展」</p> <p>◎特別展事業費：100千円（一般財源100千円）</p>			
実績	<p>☆「歴史民俗資料館」・「日本中央の碑保存館」の常設展示は4月10日から開館したものの5月までは県内在住者のみ入館を認め、6月以降は入館の制限を解除している。</p> <p>☆「旧小正月の伝統行事と風習展」について、小学校や高齢者の参加は見送り、来場者を入れない形で開催した。</p>			
評価	<ul style="list-style-type: none"> 常設展示についてはコロナ禍の影響は残りながら来館者数は回復しつつある。 今年度の特別展はコロナ禍の影響もあり「旧小正月の伝統行事と風習展」のみ、上記のとおり規模を縮小しての開催となったが、次年度以降は徐々に特別展等の充実を図っていく必要がある。 			
事業の方向性	現状維持		改善継続	○
	廃止・中止		見直し縮小	

〔イ〕 郷土芸能保存会活動支援				
事業概要	<p>◆郷土芸能保存会（上北地区5団体・東北地区9団体）の、郷土芸能の保存と後継者の育成を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「郷土芸能発表会」を開催。 <p>◎補助金額：1,000千円（一般財源1,000千円）</p>			
実績	<p>☆郷土芸能保存会の活動。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各団体、地域の行事参加。 町の祭等、行事への参加。 令和5年2月26日（日）郷土芸能発表会開催 			
評価	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍の影響は残るものの郷土芸能発表会を開催でき、また町や地域行事への参加を徐々に再開することができている。 後継者と成り得る人材が地元に残りにくい状況下であり、その環境整備も必要である。 			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

〔ウ〕 遺跡発掘調査事業					
事業概要	◆開発に伴う包蔵地の確認・回答とその他埋蔵文化財の事前調査。 ◎事業費：〇千円（一般財源〇千円）				
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・開発に伴う埋蔵文化財包蔵地（遺跡）の確認件数 52件 ・文化財保護法による事前調査件数 5件 				
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・東北町は埋蔵文化財包蔵地（遺跡）として県に登録されている件数が395件と県内有数であり、また太陽光発電や風力発電に関係する開発等に伴う埋蔵文化財包蔵地の確認が増える傾向にあるため、事前調査及び本発掘調査等に備えた体制づくりが急務である。 ・今後の埋蔵文化財の収蔵展示の対策が必要である。 				
事業の方向性	現状維持		改善継続	○	R4年度は発掘事業等確定後の予算対応とし、当初予算はなかった。
	廃止・中止		見直し縮小		

V 公民館等の施設活動方針と重点

【基本方針】

町民の生涯学習の活動拠点である公民館等の施設活用など、学習活動の充実に努め、町民一人一人が、心豊かで創造性に富み自己の啓発と向上の研鑽の場として、生きがいのある充実した生活を送る活動の施設とする。

社会教育スポーツ課

施策別主要事業一覧表

〔施策分野〕 公民館等の施設活動方針と重点		
重点項目	事業名	所管課
(1) 公民館運営体制の充実 (2) 生涯学習活動支援の充実 (3) グループ、サークル等の育成	ア 各種趣味講座の開設	社会教育 スポーツ課
	イ 移動(利用)公民館講座の開設	
	ウ 成人式	
	エ 実年式	
	オ 集会施設等の改修事業・補助金	
	カ 公民館等維持管理点検・修繕事業	

〔ア〕 各種趣味講座の開設				
事業概要	<p>◆ 生涯教育の中にあつて、上北地区9種目、東北地区12種目と多岐にわたる趣味講座や教室を開設し、学習の場を提供するとともに、多くの町民相互の交流の場を創出し生きがいのある生活を見出すことを目的に実施。</p> <p>◎事業費 660千円（一般財源660千円）</p>			
実績	<p>☆令和4年4月～令和5年3月まで、中央公民館、上北地区公民館、町民文化センター、陶芸館等において、21講座を実施。開設延日数101日、参加延人数約804人。</p> <p>☆歩くつどい及び探訪ウォークについては新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、開催を中止した。</p>			
評価	<ul style="list-style-type: none"> それぞれの講座は、その特色を生かし、参加者の学習意欲を高める場として利用されている。 講座開催は、新型コロナウイルスの感染防止対策に留意し、講師や参加者にはマスク着用、検温、消毒や換気を徹底するようお願いした。 			
事業の方向性	現状維持		改善継続	○
	廃止・中止		見直し縮小	

〔イ〕 移動（利用）公民館講座の開設				
事業概要	<p>◆ 地域住民の学習要望に応じ、地域の集会施設に講師等を派遣し、教室や講座を開設して、学習意欲の高揚を図ることを目的に実施。また他に利用公民館講座と称し、中央公民館を利用し、趣味講座・サークルのない種別の講座を町内全域対象に開催し、新しい発見や体験をすることで、多くの町民の交流を図る場を創出することを目的に開設する。</p> <p>◎事業費 165千円（一般財源165千円）</p>			
実績	<p>☆移動公民館講座6回開催、参加人数68人</p> <p>☆利用公民館講座13回開催、参加人数209人</p>			
評価	<ul style="list-style-type: none"> 中央公民館で趣味講座として実施している講座と違い、地域や対象を別にしながら、種目も分館料理教室・婦人学級手芸教室・料理教室、など、幅広い年代層が参加・活用している。 今年度はおはなし会（絵本と音楽のおはなしコンサート）の開催に、親子での参加が回を重ねるごとに増えてきている。 令和5年度も、地域住民の学習ニーズを反映した講座を開設するよう指導していきたい。 			
事業の方向性	現状維持		改善継続	○
	廃止・中止		見直し縮小	

〔ウ〕 成人式					
事業概要	<p>◆ 成人式は、新たに大人社会の一員となる新成人が、これまで育ててくれた人々や社会に感謝し、成人となることの社会的責任を自覚して、大人としての行動をとっていきっかけの場として、また、未来に向かってたくましく生きていこうとする新成人を、祝い励ます場として実施している。</p> <p>◎事業費 成人式 788千円（臨時交付金129千円 一般財源659千円）</p>				
実績	<p>◆ 1月8日開催（令和元年度は8月15日、令和3年度は1月9日に開催）</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和元年度 161人中111人参加（68.9%） 令和2年度 新型コロナウイルス感染症拡大により中止 令和3年度 206人中 48人参加（23.3%）※2年度対象者 197人中 96人参加（48.7%）※3年度対象者 令和4年度 152人中 98人参加（64.5%） 				
評価	<p>☆ 1月開催が2年目であったが、通知（周知）前から問い合わせの連絡があり、式典用の晴れ着等の準備の関係も含め、開催時期等の関心度が高く周知を徹底した。</p> <p>☆ 参加者には簡易検査キットを送付し、陰性確認の上で参加を義務付け、懇親会の省略等式典の規模を縮小するなどの感染対策を行い開催。</p>				
事業の方向性	現状維持		改善継続	○	1月開催が定着し、令和5年度も新型コロナウイルスの感染状況を見ながら、式典の開催方法を検討していく。
	廃止・中止		見直し縮小		

〔工〕 実年式				
事業概要	<p>◆ 60歳を迎える方を対象に、社会貢献に対する労いと今後の社会参加や地域づくりのための情報交換の場として開催している。実行委員会を設置、事業内容や運営、企画について決定している。また、式典については町が行い、祝賀会については実行委員会で行なっている。</p> <p>◎事業費 0千円（一般財源0千円）</p>			
実績	☆令和4年度の開催を中止。			
評価	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、県内の感染状況などを鑑み、実行委員会で協議した結果、今年度の開催は困難であると判断し開催を中止することとした。 令和5年度も、祝賀会は飲食を伴うことから開催についてよく検討する必要がある。 			
事業の方向性	現状維持		改善継続	
	廃止・中止	○	見直し縮小	

〔才〕 集会施設等の改修事業・補助金				
事業概要	◆ 東北地区の集会所等の改修を計画的に実施する。 ◎事業費 11,026 千円（新型コロナ補助金 10,703 千円、一般財源 323 千円）			
実績	☆保戸沢集会所備品購入補助金	補助金	93 千円	
	☆横沢生活改善センター改修事業補助金	補助金	230 千円	
	☆北農村環境改善センター改修工事設計業務委託	委託料	440 千円	
	☆北農村環境改善センター改修工事	工事費	10,263 千円	
評価	・計画的な施設整備・改修等により、施設の長寿命化を図る。また、整備・改修等により安心・安全な施設利用が図られている。			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

〔力〕 公民館等維持管理点検・修繕事業				
事業概要	◆ 消防法、建築基準法等の法令による点検業務委託及び修繕を実施することにより施設を良好な状態で運営する。 ◎事業費 5,049 千円（一般財源）			
実績	☆点検業務 消防用設備保安点検業務（14 施設） 防火対象物定期点検業務（10 施設） 自家用電気工作物の保安監督業務（2 施設） 浄化槽維持管理業務（8 施設） 貯油槽埋設物配管等漏洩検査業務（1 施設） ボイラー等煤煙測定業務（1 施設） 暖房設備保守点検検査業務（2 施設） 自動ドア保守点検業務（1 施設） 防火設備定期点検業務（1 施設） 遊具点検業務（13 施設） 庭園維持管理業務 赤川河川敷花壇監理委託事業			
評価	・定期的な点検業務・設備修繕の実施により安全・安心な施設利用が図られている。			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

VI図書館の活動方針と重点

【基本方針】

図書館は生涯学習の拠点施設であることから、学習支援サービス機関として、図書、記録、その他必要な資料の情報を、閲覧、貸出し、レファレンス等により提供し、地域住民のニーズに応えるよう、図書館の利用促進を図る。

社会教育スポーツ課

施策別主要事業一覧表

〔施策分野〕 図書館の活動方針と重点		
重点項目	事業名	所管課
(1) 図書館の運営とサービスの充実 (2) 子ども読書活動の推進 (3) 学習情報の提供と学校図書館への支援 (4) 読書団体組織への支援による活動の充実	ア 図書館利用の促進活動	社会教育 スポーツ課
	イ 情報ネットワークサービスの実施	
	ウ 子どもの読書活動推進	

〔ア〕 図書館利用の促進活動				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 図書館（本館・分室）の運営とサービスの提供。 <ul style="list-style-type: none"> ・図書館資料収集の充実、資料活用（展示等）を図る。 ・リクエストやレファレンスに対する迅速な対応を図り、利用者へのサービスの充実を図る。 ・ホームページ、広報とうほくへの新着案内及び各イベントのお知らせ掲載により、利用者の増加の促進を図る。 ・職員の研修会等への参加により、資質の向上を図る。 ◆ 郷土関係資料及び行政資料・寄贈資料等の整備と提供、資料室や閉架書架の整備、書架の確保と適切な配架、郷土資料等のデータ整備を進める。 ◆ 広報や町 HP の電子回覧板を用いて図書館だよりやおすすめ本を紹介した。 <p>◎事業費8,282千円（一般財源8,282千円）</p>			
実績	<p>☆各賞受賞本や年中行事等の時期にあわせ、一般書、児童書等の展示を実施した。</p> <p>☆リクエストには、当館としての所蔵の必要性を考慮しながら購入等の対応を実施した。</p> <p>☆新型コロナウイルス感染拡大防止の対策をハード（機材）とソフト（掲示・資料の提供）の両面で行った。</p>			
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント等の事業は、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めながら、計画とおりに実施した。 ・資料室、閉架書架等の整備、書架の確保と適切な配架を行うことにより、利用者が利用しやすい環境を心掛け、今後も収集に取り組む。 			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

〔イ〕 情報ネットワークサービスの実施				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 県立図書館による支援事業の積極的な活用。 ◆ 他市町村図書館とのネットワーク確立による、相互貸借等の充実を図る。 ◆ ◎事業費1,056千円（一般財源1,056千円） 			
実績	<p>☆県立図書一括貸出や協力用図書セット（大型絵本）等、図書パッケージを利用し、当館に不足する分野（分類）の充実を図った。</p> <p>☆県立図書館主催の事業や上図連の研修に参加することにより、図書館運営の参考になった。</p> <p>☆県内市町村館とのネットワーク（アプリンズ）活用。</p>			
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・県立一括貸出が浸透し、利用者の需要に応えられる図書館として今後も相互貸借等のサービスを継続していく。 ・当館所蔵のない資料への対応を、県内市町村館ネットワークや北日本図書館連盟相互貸借を利用し、図書を提供することに努めた。 ・県立図書館のシステムがリニューアルされるので、図書館支援員への新システムへの操作指導や相互貸借への加入準備を進める。 			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

〔ウ〕 子どもの読書活動推進				
事業概要	<p>◆ 子どもの読書活動の推進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブックスタート事業の実施により本との出会いや読書がしやすい環境整備を促進する。 ・ボランティア団体等の連携により保育園（所）、小学校での定期的な読み聞かせを実施し、多様な図書に親しむ機会を提供する。 ・中央公民館での定例おはなし会（絵本と音楽のおはなしコンサート）の開催、保育園（所）を訪問しての読み聞かせ（トランクらいぶらりー d e えほんライブ）を実施し、子どもの自主的な読書活動につなげる。 <p>◎事業費 1 1 1 千円（一般財源 1 1 1 千円）</p>			
実績	<p>☆ブックスタート事業は、コロナ禍ではあったが保健衛生課の協力のもと、6 か月児健康相談時において乳児とその保護者へ絵本を手渡すことができた。</p> <p>☆読み聞かせは新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から希望する団体での実施とした。</p> <p>☆「読み聞かせまんぷく」「まんぷく読書」は開催期間や締切を工夫して開催した。</p>			
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策や町の SNS を利用した新たな読書活動推進方法を進める。 ・第四次東北町子ども読書活動推進計画にある目標値に近づくための具体的な取り組み。 ・社会教育指導員を配置し、乳幼児期から本に親しむ機会の提供(家庭での読書環境整備や習慣づけへのねらい)に標準をつけ、継続して取り組む 			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

Ⅶ 社会体育の方針と重点

【基本方針】

すべての町民が、生涯にわたって気軽にスポーツに親しみ、健康で活力ある生活を送れるよう、また、スポーツの盛んな町として地域特性を生かした明るく豊かなまちづくりが進められるよう、スポーツ施設の整備充実、各種スポーツ団体の活動を支援しながら、だれもが気軽に楽しめるスポーツの普及や競技スポーツの振興に努める。

社会教育スポーツ課

施策別主要事業一覧表

〔施策分野〕 社会体育の方針と重点		
重点項目	事業名	所管課
(1) 地域に根ざしたスポーツの振興 (2) スポーツ環境の整備充実 (3) 職員の能力向上とスポーツ推進委員の活用	ア、スポーツ振興事業の実施	社会教育 スポーツ課
	イ、各種大会派遣事業	
	ウ、研修会等への派遣事業	
	エ、体育施設有効利用と促進事業	
	オ、各種体育団体への助成事業	

(ア) スポーツ振興事業の実施

1. 町民総合体育大会					
事業概要	<p>◆小学生から一般まで広く町民にスポーツに参加する場を提供し、健康と体力の向上を図り、地域の連携と町民相互の連帯を高めることを目的に秋(野球、ソフトボール、グラウンドゴルフ、ソフトバレー)・冬(バスケットボール、卓球、ボウリング、バレーボール、ミサカ)2回開催している。</p> <p>◆事業費 450千円(一般財源 450千円)</p>				
実績	<p>◆期 日 (秋季) 令和4年10月2日(日)</p> <p>◆場 所 南総合運動公園野球場・ソフトボール場、北総合運動公園野球場</p> <p>◆参 加 者 軟式野球 4チーム ソフトボール男子 3チーム グラウンドゴルフ 5チーム</p> <p>◆成 績 軟式野球 優勝 甲地分館 ソフトボール男子 優勝 甲地分館 ソフトボール女子 中止 グラウンドゴルフ 優勝 新町</p> <p>◆期 日 (冬季) 令和5年2月5日(日)</p> <p>◆場 所 北総合運動公園トレーニングセンター</p> <p>◆参 加 者 バレーボール男子 2チーム 卓球 3チーム ボウリング 5チーム</p> <p>◆成 績 バレーボール男子 優勝 旭町 卓球 優勝 栄町 ボウリング 優勝 乙供</p>				
評価	<p>◆全地区の参加を目指し地域への呼びかけをしているが、参加状況は減少の傾向にある。地区代表者からの伝達を含め、町広報、町テレビ等も活用しながら周知活動に努める必要がある。</p> <p>◆参加している地区から各競技要項の見直し等の要望が出ているため、各協会と協議をしていきながら参加地区、参加人数が増加するよう継続し、今後の推移を見守る。</p>				
事業の方向性	現状維持		改善継続	○	◆新型コロナウイルス感染予防対策等を行い事業継続を目指す。
	廃止・中止		見直し縮小		

2. 東北町長旗争奪中学校野球・ソフトボール大会				
事業概要	<p>◆町内中学生の相互の連帯意識を高めるとともに、近隣市町村中学校の野球及びソフトボールの技術向上と普及発展を図りながら、非行防止と健全育成を目的とする事業</p> <p>◆事業費 167千円（一般財源 167千円）</p>			
実績	<p>◆期 日 令和4年5月21日(土)～5月22日(日)</p> <p>◆場 所 南総合運動公園野球場・ソフトボール場、北総合運動公園野球場</p> <p>◆参加市町村 東北町、七戸町、十和田市、三沢市、六戸町</p> <p>◆参加者 軟式野球 5チーム ソフトボール 2チーム</p> <p>◆成績 軟式野球 優勝 三沢第一中学校 準優勝 三沢第二中学校 ソフトボール 優勝 上北中学校・六戸中学校・七百中学校合同 準優勝 天間林中学校</p>			
評価	<p>◆中体連前の大会で、各参加チームの力を試せる大会であり、技術の向上と相互の交流を図りスポーツ振興に努めている。</p> <p>◆軟式野球、ソフトボール競技とも部員数の減少によりチーム編成ができなくなっている状況であるため、今後継続していくためには参加チームを確保するために、努力が必要となってくる。</p>			
事業の方向性	現状維持		改善継続	○
	廃止・中止		見直し縮小	

3. 町民グラウンド・ゴルフ大会				
事業概要	<p>◆グラウンド・ゴルフ競技をとおして、町民が集い、余暇を活用し楽しみながら健康づくりに対する意識を向上させ健康を維持・増進を図る事業</p> <p>◆事業費 62千円（一般財源 62千円）</p>			
実績	<p>◆期 日 令和4年5月15日(日)</p> <p>◆場 所 北総合運動公園グラウンド・ゴルフ公認コース</p> <p>◆参加者 48名</p> <p>◆成績 Aブロック 男子優勝 中野 晶 女子優勝 千葉 幸子 Bブロック 男子優勝 高村 正人 女子優勝 中村 玲子</p>			
評価	<p>◆町内のグラウンド・ゴルフ愛好者が余暇を活用し、楽しみながら交流を深め健康維持・増進が図られているため継続して実施する。</p> <p>◆参加者が減少傾向にあるため、広く周知を行い幅広い年代の参加者を確保する必要がある。</p>			
事業の方向性	現状維持		改善継続	○
	廃止・中止		見直し縮小	

4. 東北町高齢者ゲートボール大会				
事業概要	<p>◆東北町に在住する高齢者が一堂に集い、余暇の活用を楽しみながら健康づくりの意識を高め相互の親睦を深めるとともに、健康の維持・増進を図る事業</p> <p>◆事業費 58千円（一般財源 58千円）</p>			
実績	<p>◆期 日 令和4年5月11日(水)</p> <p>◆場 所 北総合運動公園すぱーく東北</p> <p>◆参加者 4チーム</p> <p>◆成績 優勝 乙供 準優勝 甲地モンキーズ</p>			
評価	<p>◆高齢者の健康増進に適している事業である。今後とも継続するが、ゲートボールの競技人口が減少する一方なので、競技人口の拡大を図りながら高齢者の健康づくりの意識向上に努める。</p>			
事業の方向性	現状維持		改善継続	○
	廃止・中止		見直し縮小	

5. 東北町長旗争奪親善グラウンド・ゴルフ大会				
事業概要	<p>◆県内のグラウンド・ゴルフ愛好者が集う公認グラウンド・ゴルフコースを使う大会、相互の親睦と交流の輪を広げることで、競技の普及・振興を図る。</p> <p>◆事業費 0千円（一般財源 0千円）</p>			
実績	◆中止			
評価	◆新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。			
事業の方向性	現状維持		改善継続	○
	廃止・中止		見直し縮小	
◆新型コロナウイルス感染予防対策等を行い事業継続を目指す。				

6. 女性レクリエーション大会					
事業概要	◆冬季間の女性の運動不足の解消と余暇を利用した健康づくりの意識の向上を図り、地域のリーダー作りも目指している事業				
	◆事業費 〇千円（一般財源 〇千円）				
実績	◆中止				
評価	◆新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。				
事業の方向性	現状維持		改善継続	○	◆新型コロナウイルス感染予防対策等を行い事業継続を目指す。
	廃止・中止		見直し縮小		

7. 青森県小学生駅伝競走大会					
事業概要	◆小学生から駅伝に参加することで、駅伝に親しむとともに、駅伝の普及と振興を図り、「たすきで継ぐ」連帯と団結心を養い、青少年の健全育成を図る事業。				
	◆事業費 440千円（町補助金 440千円・参加料等 〇千円）				
実績	◆期 日 令和4年6月22日(土)				
	◆場 所 北総合運動公園陸上競技場				
評価	◆参加者 男子4チーム 女子7チーム				
	◆成績 優勝男子 アスリートクラブ東北 女子 MASAKARI陸上クラブA 準優勝男子 柏葉アスリートクラブ 女子 アスリートクラブ東北A				
評価	◆新型コロナウイルスの影響で参加チームが減少した。				
事業の方向性	現状維持		改善継続	○	◆新型コロナウイルス感染予防対策等を行い事業継続を目指す。
	廃止・中止		見直し縮小		

8. わかさぎマラソン大会				
事業概要	<p>◆町内外のマラソン愛好者を集い交流を図り、わが町の観光及び施設を広く紹介し町の活性化を図るとともに、マラソンを通じて、町民の健康増進の意識向上を図る事業。</p> <p>◆事業費 5,582千円 (町補助金 4,300千円・参加料 837千円・協賛金等445千円)</p>			
実績	<p>◆期 日 令和4年10月8日(土)</p> <p>◆場 所 東北町わかさぎ公園</p> <p>◆参加申込数 310人</p> <p>◆ゲストラナー 福士 加代子</p> <p>◆主な成績 優勝 高校一般男子(5km) 蛭名 聡勝 高校一般女子(5km) 戸澤 愛織</p>			
評価	◆新型コロナウイルス感染拡大防止のため、県民のみの参加とし距離も短縮した。			
事業の方向性	現状維持		改善継続	○
	廃止・中止		見直し縮小	
◆新型コロナウイルス感染予防対策等を行い事業継続を目指す。				

9. ヨット・カヌー・水泳等海洋性スポーツ教室				
事業概要	<p>◆B&G海洋クラブの会員増を図ることと、海洋性スポーツの楽しさを普及することにより、興味を抱かせ、広く海洋性スポーツの振興を図る事業。</p> <p>◆事業費 70千円(一般財源 70千円)</p>			
実績	<p>◆期 日 令和4年7月22日～8月7日</p> <p>◆場 所 浜台艇庫・北総合運動公園プール</p> <p>◆参加者 ヨット・カヌー教室 延 67人 水泳教室(4日間) 延 15人</p>			
評価	<p>◆ヨット・カヌー教室は、育成士会の協力の下、教室参加者の安全を確保して普及に努めることができた。また、昨年度よりも参加人数が増となり、3回実施することができた。</p> <p>◆水泳教室は、1～3年生の泳ぎが苦手な子ども達を対象に実施。水泳指導員協力の下、水に慣れることを中心に指導していただき、最終的には多少の泳力を身に付けて教室を終えることができた。</p>			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

10. B & G杯争奪ソフトバレーボール大会				
事業概要	◆冬季間の運動不足の解消とソフトバレーボールの普及を目的とした事業 ◆事業費 81 千円（一般財源 81 千円）			
実績	◆期 日 令和5年2月12日（日） ◆場 所 北総合運動公園トレーニングセンター ◆参加者 男女混合5チーム ◆成 績 優勝 何をやってもからまわり 準優勝 Rタイプ			
評価	◆参加者の年齢層も広く、楽しみながら冬季間の運動不足解消に貢献できた。今後も参加チームが増えるように事業内容の見直しや、広報媒体を活用しスポーツ振興に尽くして行くよう努める。			
事業の方向性	現状維持		改善継続	○
	廃止・中止		見直し縮小	
◆新型コロナウイルス感染予防対策等を行い事業継続を目指す。				

11. 東北町長杯争奪ゲートボール大会				
事業概要	◆近隣市町村の高齢者が一堂に集い、余暇の活用を楽しみながら健康づくりの意識を高め相互の親睦を深めるとともに、健康の維持・増進を図る事業 ◆事業費 58 千円（一般財源 58 千円）			
実績	◆期 日 令和4年10月21日（金） ◆場 所 南総合運動公園 ふれあいドーム上北 ◆参加者 13チーム ◆成 績 優勝 千歳平シニアクラブ（六ヶ所村） 準優勝 絆チーム（十和田市）			
評価	◆高齢者の健康増進に適している事業である。今後とも継続するが、ゲートボールの競技人口が減少する一方なので、競技人口の拡大を図りながら高齢者の健康づくりの意識向上に努める。			
事業の方向性	現状維持		改善継続	○
	廃止・中止		見直し縮小	

12. 第19回わかさぎカップ争奪小学生ソフトボール大会				
事業概要	<p>◆県内小学校のソフトボールの技術向上と普及発展を図りながら、非行防止と健全育成を目的とする事業</p> <p>◆事業費 167千円（一般財源 167千円）</p>			
実績	<p>◆期 日 令和4年10月23日(日)</p> <p>◆場 所 南総合運動公園 ふれあいドーム上北</p> <p>◆参加市町村 東北町、六戸町、七戸町、弘前市</p> <p>◆参加者 ソフトボール 4チーム</p> <p>◆成績 優勝 フェアリーズ弘前 準優勝 上北シックスドアーズ</p>			
評価	<p>◆部員数の減少によりチーム編成ができなくなっている状況であるため、今後継続していくためには参加チームを確保するために、努力が必要となってくる。</p>			
事業の方向性	現状維持		改善継続	○
	廃止・中止		見直し縮小	

13. 体育・スポーツ賞				
事業概要	<p>◆東北町民及び東北町に所在する団体で、スポーツ活動において町民の健康増進、技術の向上並びに普及に努め、東北町のスポーツ振興に貢献した人に授与する。また、各種大会において優秀な成績を収め、広く町民の模範となるべき人に授与する。</p> <p>◆事業 367千円（一般財源 367千円）</p>			
実績	<p>◆期 日 令和5年2月19日(日) 10時00分から</p> <p>◆場 所 東北町コミュニティセンター</p> <p>◆受賞者 功 労 賞 2名 スポーツ賞 2名 優秀選手賞 個人 22名 団体 2団体 23名 合計 49名</p>			
評価	<p>◆本年度は、町表彰、文化賞、体育・スポーツ賞の同日開催とし、会場はコミュニティセンター未来館で行った。三課で授与式の摺り寄せを行い、円滑で効率の良い式典進行ができた。</p>			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

(イ) 各種大会派遣事業

1. 上北郡総合スポーツ大会				
事業概要	<p>◆上北郡各町村持ち回りで行う総合スポーツ大会(町村対抗)の参加に派遣費として助成することで、スポーツ競技の競技力向上を目指す。</p> <p>◆事業費 〇千円(町補助金 〇千円・参加負担金等 〇千円)</p>			
実績	◆大会中止			
評価	◆新型コロナウイルス感染拡大防止のため、大会中止。			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	次年度開催地 野辺地町
	廃止・中止		見直し縮小	

2. 市町村対抗青森県民体育大会				
事業概要	<p>◆青森県の市及び町村別で行われる総合体育大会の参加に派遣費を助成することでスポーツ競技の競技力向上を目指す。</p> <p>◆事業費 〇千円(町補助金 〇千円・参加負担金等 〇千円)</p>			
実績	◆大会中止			
評価	◆新型コロナウイルス感染拡大防止のため、大会中止。			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	次年度開催地 上北地域
	廃止・中止		見直し縮小	

3. 北奥羽総合体育大会				
事業概要	<p>◆上北郡の代表として青森県南・岩手県北等北奥羽圏の郡市で行われる総合体育大会の参加に派遣費を助成することでスポーツ競技の競技力の向上を目指す。</p> <p>◆事業費 〇千円（町補助金 〇千円・参加負担金等 〇千円）</p>			
実績	◆大会中止			
評価	◆新型コロナウイルス感染拡大防止のため、大会中止。			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	次年度開催地 久慈市
	廃止・中止		見直し縮小	

4. 青森県民駅伝競走大会				
事業概要	<p>◆青森県全市町村が参加する市町村対抗の駅伝競走大会の参加に強化費等を助成。</p> <p>◆事業費 1,350千円 (町補助金 1,350千円・県補助金 〇千円・雑収入等 〇千円)</p>			
実績	<p>◆期 日 令和4年9月4日(日)</p> <p>◆場 所 青森県総合運動公園</p> <p>◆参加者 市の部 10チーム 町の部 22チーム 村の部 8チーム 計 40チーム</p> <p>◆成 績 町の部 優勝 総 合 第6位</p>			
評価	◆来年度は、町の部連覇総合優勝を目指す。			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

5. B&Gスポーツ大会青森県大会					
事業概要	<p>◆B&G地域海洋センターを有する市町村で開催する大会で、海洋性レクリエーションを通し各センタークラブ相互の連帯と親睦を図る。</p> <p>◆事業費 49千円（一般財源 49千円）</p>				
実績	<p>◆期 日 令和4年7月26日（火）</p> <p>◆場 所 東北町浜台艇庫</p> <p>◆参加者 水上の部4名</p> <p>◆成 績</p> <p>【水上の部】カヌー競技 中学生男子3位 蓬畑 敬也</p>				
評価	<p>◆今後も町内の学校へ呼びかけて参加者を募りたい。また、大会を通じて、他の海洋センター員と交流が図られたので、継続して大会へ参加したい。</p> <p>◆水泳の部は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため大会出場辞退。</p>				
事業の方向性	現状維持	○	改善継続		次年度開催地 鶴田町
	廃止・中止		見直し縮小		

6. スポーツ振興助成金等				
事業概要	<p>◆町内に住所を有して、スポーツ活動を行っている個人又は団体に対しスポーツ振興を図るため、必要な資金を援助することを目的とした事業（育成・派遣・強化）</p> <p>◆事業費 1,617千円（一般財源 1,617千円）</p>			
実績	<p>スポーツ振興助成金</p> <p>◆特別国体東北地域予選大会(福島県郡山市) 期日 7月9日～10日 出場 東北町ゲートボール協会</p> <p>◆全日本小学生ソフトテニス選手権大会（秋田県大館市） 期日 7月28日～31日 出場 東北町ソフトテニススポーツ少年団</p> <p>◆全国ホープス北日本ブロック卓球大会（宮城県仙台市） 期日 8月11日～13日 出場 上北スポーツ少年団</p> <p>◆東日本小学生選抜ソフトテニス大会（宮城県仙台市） 期日 7月9日～10日 出場 東北町ソフトテニススポーツ少年団</p> <p>◆全農杯 全日本卓球選手権大会（兵庫県神戸市） 期日 7月28日～31日 出場 上北スポーツ少年団</p> <p>◆とちぎ国体 2022 グラウンド・ゴルフ競技（栃木県高根沢町） 期日 9月17日～18日 出場 東北町グラウンド・ゴルフ協会</p> <p>◆とちぎ国体 2022 ゲートボール競技（栃木県那珂川町） 期日 9月3日～4日 出場 東北町ゲートボール協会</p> <p>◆日本リトルシニア東日本選抜野球大会（北海道札幌市） 期日 8月8日～12日 出場 上北さくらスポーツ少年団</p> <p>◆東北小学生学年別ソフトテニス大会（福島県福島市） 期日 10月2日 出場 東北町ソフトテニススポーツ少年団</p> <p>◆東北小学生バドミントン大会（宮城県仙台市） 期日 10月15日～16日 出場 岡山雄星・岡山瑠那</p> <p>◆西日本選抜学童軟式野球倉敷大会（岡山県倉敷市） 期日 12月17日～18日 出場 市川能章・松田来翔</p> <p>◆公認軟式野球コーチⅠ（新潟県新潟市） 期日 11月23日～27日 参加 蛭名智士</p> <p>◆楽天イーグルスカップ中学校硬式野球ひがしやまトーナメント 2022 期日 11月19日～26日 出場 宮城県利府町</p> <p>◆ルーセントカップ 東北中学校ソフトテニスインドア大会 期日 1月7日～8日 出場 東北中学校ソフトテニス部</p> <p>◆2023 全日本小学生選抜クロスカントリー大会 期日 3月10日～12日 出場 アスリートクラブ東北</p>			
評価	◆全国・東北大会等に出場する派遣費を助成することでスポーツ振興を図れた。			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

7 地域スポーツ振興助成金				
事業概要	<p>◆地域におけるコミュニティの形成を促進し、住民の健康増進並びに体力増強に寄与することを目的に、スポーツ・レクリエーション等の活動に助成する。</p> <p>◆事業費 195 千円（一般財源 195 千円）</p>			
実績	<p>◆7分館実施 乙供、美須々、夫雑原、千曳、栄町、淋代、旭町</p>			
評価	<p>◆住民の自主的なスポーツ・レクリエーション等の活動を呼びかけたところ、7つの分館が実施した。今後も分館及び町内会の実施増加を目指し、地区代表者から各地域への伝達を含め、町広報も活用しながら周知活動に努めたい。</p>			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

(ウ) 研修会等への派遣事業

事業概要	<p>◆職員・スポーツ推進委員等の諸研修会及びリーダー・指導員の育成派遣事業</p> <p>◆事業費 24 千円（一般財源 24 千円）</p>			
実績	<p>◆上北地区研修会派遣・・・・・・・・・・・・・・・・ 4名</p> <p>◆上十三地区研修会派遣・・・・・・・・・・・・・・中止</p> <p>◆上十三地区スポーツフェスティバル派遣・・・・・・中止</p> <p>◆青森県スポーツ推進委員研修会・・・・・・・・・・ 0名</p> <p>◆東北地区スポーツ推進委員研修会・・・・・・・・・・中止</p>			
評価	<p>◆研修会に派遣することにより、職員、スポーツ推進委員等の育成及び資質の向上に努めることができた。</p>			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

(工) 体育施設有効利用と促進事業

事業概要	<p>◆町民に、体育施設を積極的に活用してもらうため、施設の維持補修及びスポーツの振興並びに健康の維持・増進を図る。</p> <p>◆事業費</p> <table border="0"> <tr> <td>北総合運動公園合宿所温水器用煙突改修工事</td> <td>(一般財源</td> <td>2,008</td> <td>千円)</td> </tr> <tr> <td>北総合運動公園トレーニングセンター駐車場照明改修工事</td> <td>(一般財源</td> <td>966</td> <td>千円)</td> </tr> <tr> <td>北総合運動公園トレーニングセンター階段手摺設備工事</td> <td>(一般財源</td> <td>812</td> <td>千円)</td> </tr> </table>				北総合運動公園合宿所温水器用煙突改修工事	(一般財源	2,008	千円)	北総合運動公園トレーニングセンター駐車場照明改修工事	(一般財源	966	千円)	北総合運動公園トレーニングセンター階段手摺設備工事	(一般財源	812	千円)
北総合運動公園合宿所温水器用煙突改修工事	(一般財源	2,008	千円)													
北総合運動公園トレーニングセンター駐車場照明改修工事	(一般財源	966	千円)													
北総合運動公園トレーニングセンター階段手摺設備工事	(一般財源	812	千円)													
実績	<p>◆北総合運動公園合宿所温水器用延徳改修工事については、老朽化により修繕が不可能なため、煙突一式を交換した。</p> <p>◆トレーニングセンター駐車場照明改修工事については、老朽化した誘導灯をLED型誘導灯へ交換し、利用者の安全を図った。</p> <p>◆トレーニングセンター階段手摺設置工事については、分庁舎閉鎖に伴い2階会議の頻度が増え、会議参加者の利便性を図った。</p>															
評価	<p>◆年間を通して、施設の利用促進を図ることにより、町民の健康の維持・促進を図るとともにスポーツ振興の向上に努めている。また、既存のスポーツ施設・設備等の改修を計画的に行っており、安全性の向上と利用しやすい環境づくりに努めている。しかしながら、各施設の付帯備品などを含め老朽化による改善費用、公園全体の維持管理費などがかさみ続けており、その対応が今後の課題となっている。</p>															
事業の方向性	現状維持		改善継続	○												
	廃止・中止		見直し縮小													

(才) 各種体育団体への助成事業

事業概要	<p>◆各種体育団体の育成及び強化に対して助成することによりスポーツの振興を図る。</p> <p>◆事業費 3,334 千円 (一般財源 3,334 千円)</p>			
実績	<p>◆東北町スポーツ協会・・・・・・・・・・補助金 3,200 千円</p> <p>◆東北町海洋センター育成士会・・・・・・・・補助金 100 千円</p> <p>◆上北郡スポーツ協会・・・・・・・・・・負担金 0 千円</p> <p>◆上十三地区スポーツ推進委員連絡協議会・・・負担金 8 千円</p> <p>◆青森県地域海洋センター協議会・・・・・・・・負担金 26 千円</p>			
評価	<p>◆各団体の資質の向上とスポーツ振興を図ることに努める。</p>			
事業の方向性	現状維持	○	改善継続	
	廃止・中止		見直し縮小	

東北町教育委員会